（学校用）

様式 A-1

平成 26 年 1 月 9 日

# サイエンス・ダイアログ　実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立日川高等学校・劔持　澄子

2. 講師氏名: Florian Punner　博士

3. 同行者氏名: 森田　昌樹

4. 実施日時: 平成 26 年 12 月 11 日（木）　14 : 10 ～ 15 : 40

5. 参加生徒:　2年生 36人、　　年生　　人、　　年生　　人（合計 36人）
備考:（例:理数科の生徒）　SSH ｸﾗｽの生徒

6. 講演題目: （英文）　Chirality in Nature and Enantioselective Reactions in the Laboratory

（和文）

7. 講演概要:
キラリティーとエナンチオマーについての説明とエナンチオ選択的反応研究の意義

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:
（1）講演時間　80　分　　質疑応答時間　20　分

（2）講演方法（例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など）
プロジェクター使用による講演

（3）通訳（例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明）
同行者によるサポート

（4）事前学習時使用教材（事前学習を行った場合のみ）

事前に送ってもらった講義の要旨

10. 学校からの支給経費（該当がある場合）:　□交通費　□宿泊費　□謝金

11. その他特筆すべき事項:特になし。